

早期教育プロジェクト2025 in 香川

金管楽器部門

2026年2月15日〔日〕 レクザムホール

10:45	開講式
11:00-12:00	楽器ごとのグループレッスン①
12:00-13:00	昼食
13:00-14:00	楽器ごとのグループレッスン②（アンサンブル）
14:00-14:10	講評、修了証授与
14:20-15:20	受講生・講師陣によるミニ・コンサート

●受講生によるアンサンブル発表

- D. L. ホートン：6本のトランペットのための組曲 （トランペット六重奏）
- C. F. ホミリウス：ホルン四重奏曲 変ロ長調 Op. 38 （ホルン四重奏）
- R. ミュラー：トロンボーン四重奏曲より
- M. L. von ハッセン：パヴァーヌ （トロンボーン六重奏）
- 八木澤教司：ラ〜メン・ヌードルズ （ユーフォニアム・チューバ四重奏）

●講師演奏

- Trumpet Tune and Air
作曲：H. パーセル/編曲：L. F. ブラウン
- Psalms, Songs and Sonnets. 1611より 「ファンタジア」
作曲：W. バード/編曲：水口 透
- アイネ・クライネ・ナハトムジークより 「アレグロ」
作曲：W. A. モーツァルト/編曲：R. キング
- 金管六重奏のための「パッチワーク」-ベートーヴェンの主題による変容-
作曲：大野 雄士
- ガーシュイン・イン・ブラス!!! 3
作曲：G. ガーシュイン/編曲：黒川圭一

来場者向けアンケート
ご協力お願いいたします



15:30 閉講（予定）

※講師陣によるミニ・コンサートの録音・録画および写真撮影、SNS等への掲載は固くお断りいたします。

※講師陣によるミニ・コンサートは未就学児入場不可です。

※グループレッスンは、途中の入退室は自由です。満席の場合、ご入室いただけないことがございます。

※グループレッスンを受講するお子様（小・中・高生）のプライバシー保護の観点より、取材関係者および本学公式スタッフ以外の会場内での録音・録画および写真撮影、SNS等への掲載は固くお断りいたします。

藝大と地域とが協働して取り組む、逸材発掘プロジェクト。2014年度に文部科学省国立大学機能強化事業の一環として始まり、藝大教員が日本各地に赴いて、子どもたちにレッスンをを行います。

東京藝術大学音楽学部「早期教育プロジェクト」は、音楽家を目指そうという子どもたちの夢を応援することを目的に2014年度に始めました。全国のホールや自治体、さまざまな団体の皆さまに支えられ、また2018年度からは全日本空輸株式会社様からのご支援もいただいて、本学の教員が全国各地を訪れています。12期目となる2025年度は8都市での開催を予定しています。少子化や経済的理由による芸術家の道を歩む若者が減少し、しかもかなり早い段階で夢を断念してしまうという状況は簡単には変わるものではありません。しかし各地で子どもたちの瑞々しい感性とスポンジのような吸収力、来場した皆さまの音楽への熱量に触れるたびに、互いに刺激し合い音楽を深めることの意義を感じています。このプロジェクトが一つのきっかけとなって、夢へ向かう気持ちや音楽することの喜びが地域にいつそう広がることを心から願っています。

東京藝術大学音楽学部長 杉本 和寛

◎ミニ・コンサート出演&グループレッスン講師



杉本 浩規 (トランペット)

名古屋芸術大学音楽学部卒業。トランペットを(故)和久田照彦、津堅直弘各氏に師事。卒業後、東京フィルハーモニー交響楽団に入団。1991年NHK交響楽団に移籍。国際ロータリークラブのスカラシップを得てシュトゥットガルト演劇音楽大学に留学。H.ヴォルフ、H.ロイビン両氏に師事。2012年

より東京藝術大学准教授。2019年より東京藝術大学教授。国立音楽大学、聖徳大学各非常勤講師。埼玉県草加市文化協会評議員。日本トランペット協会常任理事。飛騨高山ヴィルトーゾオーケストラ顧問。Tokyo G Brass、N-crafts、各メンバー。



星野 朱音 (トランペット)

愛知県立芸術大学音楽学部卒業。東京藝術大学音楽学部別科修了。第16回ヤマハ管楽器新人演奏会(名古屋)に出演。第90回日本音楽コンクールトランペット部門第3位。これまでに、トランペットを服部孝也、武内安幸、杉本浩規、佐藤友紀、菊本和昭の各氏に師事。現在、藝大フィルハーモニア管弦楽団トランペット奏者。ドルチェ東京・ミュージック・アカデミー講師。



日高 剛 (ホルン)

宮城県出身。長崎大学を卒業後、東京藝術大学およびオランダ・マーストリヒト音楽院でホルンを学ぶ。広島交響楽団を経て、日本フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団、NHK交響楽団のホルン奏者。日本センチュリー交響楽団首席客演奏者(2018～2025)、新日本フィルハーモニー

交響楽団首席ホルン奏者(2018～2024)を歴任。国内外のオーケストラと共演し、ソリストとしても高い評価を得る。美術とのコラボ企画やアウトリーチ活動にも取り組む。2013年より東京藝術大学准教授。国立音楽大学、昭和音楽大学、相愛大学講師、名古屋音楽大学客員教授。ホルンアンサンブル「つの笛集団」、新日本フィルハーモニー交響楽団客演首席ホルン奏者。



古賀 慎治 (トロンボーン)

東京藝術大学音楽学部卒業後、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京都交響楽団を経て現職。1985年「第2回日本管打楽器コンクール」トロンボーン部門第1位。1987年「プラハの春国際音楽コンクール」トロンボーン部門ファイナリスト及びディプロマ賞。1995年旧奏楽堂、翌1996年佐賀市

文化会館にてリサイタルを開催。2001年NHK-FM「名曲リサイタル」に出演。2019年from Dシリーズリサイタル出演。トロンボーンを三好隆三、永濱幸雄、神谷敏、アロイス・バンブーラの各氏に師事。現在、東京藝術大学教授、日本大学芸術学部音楽学科講師。



太田 彩香 (ユーフォニアム)

埼玉県狭山市出身。埼玉県立伊奈学園総合高等学校を経て東京藝術大学を卒業後、同大学院修了。ユーフォニアムを大山智、露木薫、岩黒綾乃の各氏に師事。2023、2024年釜山マル国際音楽祭に出演。JETA学生ソロコンクール ユーフォニアムシニア部門第4位。International Women's

Brass Conference 2024内のコンクールにて、ソロユーフォニアム部門第1位。現在埼玉県立伊奈学園総合高等学校非常勤講師、ミュージックアシストいばらきアカデミックアシスター、池田音楽教室(狭山市)講師。横浜音楽文化協会会員。



佐藤 和彦 (チューバ)

神奈川県出身。国立音楽大学卒業。第5回フィリップ・ジョーンズ国際コンクール(仏)チューバ部門第3位受賞。第43回マルク・ノイキルヘン国際コンクール(独)チューバ部門第2位受賞。fontecよりソロアルバム「Eternal」をリリース。B-Musicより「コップラッシュ60の練習曲」、「チューバ小品集」

をリリース。チューバを稲川榮一、柏田良典の両氏に師事。現在、新日本フィルハーモニー交響楽団首席チューバ奏者。ミッドタウンプラスジャパン、ズーラシアンプラス、ジャパンテューバソロイスト、各メンバー。東京藝術大学、国立音楽大学、くらしき作陽大学、平成音楽大学、各非常勤講師。ミュージックスクール「ダ・カーポ」講師。日本ユーフォニアム・チューバ協会理事長。